
早稲田大学 社会科学部



2025 年度 全国自己推薦入学試験 入学試験要項

＜出願期間＞ 2024 年 9 月 23 日（月）～9 月 30 日（月）

【お問い合わせ先】

早稲田大学 社会科学部 全国自己推薦入学試験係
〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1
学部 Web サイト : <https://www.waseda.jp/fsss/ssss/>

＜窓口受付時間＞

平日 10:00～16:00
（土日、祝日、臨時休業日、その他全学一斉休業期間は閉室）

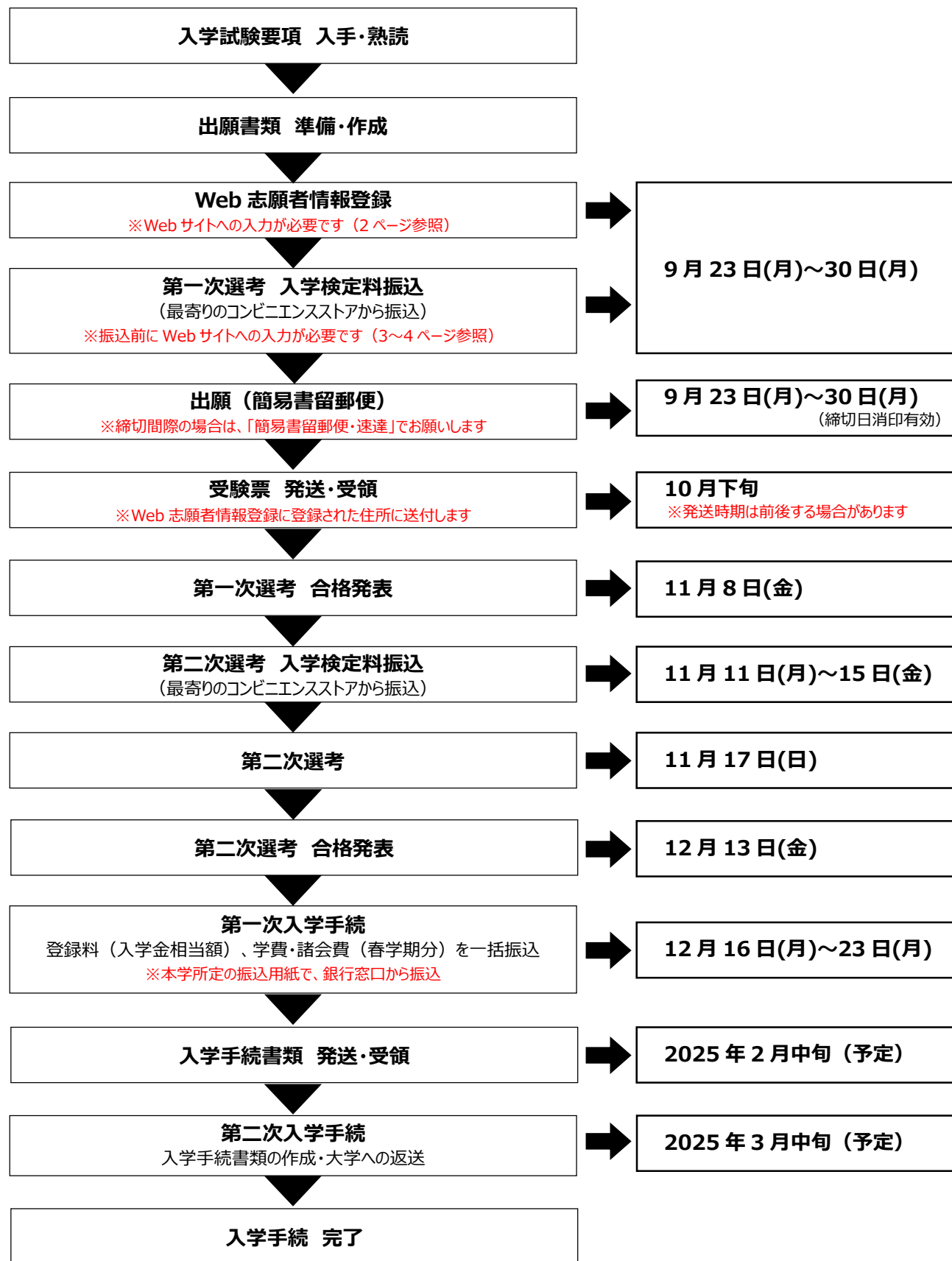
※本入学試験に関する問い合わせ等は右記の問合せフォームより
お願いします。

問合せフォーム



<https://forms.office.com/r/C5HWj7wdFZ>

全国自己推薦入学試験 フローチャート



目次

1. 募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願手続	2
4. 出願書類記入上の注意	6
5. 選考	10
6. 合格発表	13
7. 入学手続	14
8. Q&A	16

●個人情報の取り扱いについて

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

●受験・就学に際して配慮を必要とする場合について

身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、2024年8月30日（金）までに、全国自己推薦入学試験係（連絡先は巻頭に記載）へお問合せください。

また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問合せください。

※他大学・他学部との併願、本学部一般選抜などとの併願を妨げることは一切ありません。

1. 募集人員

社会科学部 社会科学科 35 名

2. 出願資格

出願する者は、次の (1) ～ (5) にすべてに該当していなければなりません。

(1)2024 年 3 月に高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者、 または 2025 年 3 月に高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込の者	
【2024 年 3 月に高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者】	【2025 年 3 月に高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込の者】
(2)高等学校または中等教育学校後期課程卒業時における 全体の評定平均値が 4.0 以上の者	(2)1 年 1 学期（または前期）から 3 年 1 学期（または 前期）までの全体の評定平均値が 4.0 以上の者 ※ 4 年制の定時制高等学校の場合は、1 年 1 学期 （または前期）から最終学年の 1 学期（または前期） までの全体の評定平均値が 4.0 以上の者
(3)高等学校または中等教育学校後期課程卒業時における 調査書記載の欠席日数が 45 日以内の者 ※ 4 年制の定時制高等学校の場合は、卒業時における 調査書記載の欠席日数が 60 日以内の者	(3)1 年 1 学期（または前期）から 3 年 1 学期（または 前期）までの調査書記載の欠席日数が 45 日以内の者 ※ 4 年制の定時制高等学校の場合は、1 年 1 学期 （または前期）から最終学年の 1 学期（または前期） までの調査書記載の欠席日数が 60 日以内の者
(4)高等学校または中等教育学校後期課程在籍期間の活動において、次の一つ以上に該当する者。 ただし資格に関しては、高等学校または中等教育学校後期課程在籍期間以前に取得したものの出願も受け付ける。 ◇学芸系またはスポーツ系クラブなどに所属し、都道府県以上の大会・コンクール・展覧会などにおいて優秀な成績を収めた者 ◇生徒会活動においてめざましい活躍をした者 ◇資格（語学検定や財務・会計資格など）を有する者 ◇その他、学校外での諸活動（クラブ活動・ボランティア活動など）においてめざましい活躍をした者	
(5)英語外部検定試験のうち、以下の基準点を満たすスコアをいずれか 1 つ提出できる者 ◇実用英語技能検定（CSE スコア）：1,950 以上※ ¹ ◇GTEC CBT：930 以上※ ² ◇IELTS：4.0 以上 ◇TEAP：225 以上※ ³ ◇TOEFL iBT：42 以上 ◇TOEIC L&R / TOEIC S&W：1,150 以上※ ⁴ ※1：従来型、S-CBT のスピーキングを含む 4 技能総合スコアが対象となります。受検する級や合否に指定はありません。 ※2：CBT タイプ以外のスコアは対象外となります。 ※3：TEAP CBT のスコアは対象外となります。 ※4：TOEIC S&W のスコアを 2.5 倍にして合算したスコアとします。 出願期間以前に取得したスコアに限り有効とする。なお、2024 年 3 月に卒業した者は、前文の条件を満たす場合において 卒業後に取得したスコアも出願資格として有効とする。	

3. 出願手続

I. 出願期間

2024 年 9 月 23 日（月） ～ 9 月 30 日（月） 【締切日消印有効】

II. 出願方法

「I. 出願期間」内に「**STEP 1 : Web 志願者情報登録**」、「**STEP 2 : 入学検定料の納入**」、「**STEP 3 : 出願書類の提出**」のすべてを順番に行うことで出願が完了します。

STEP 1 および 2 において、それぞれ Web 上の登録が発生します。忘れずに両方への登録を行ってください。

STEP 1 : Web 志願者情報登録

以下の本学所定の Web 申請フォームから、情報の登録を行ってください。

【社会科学部】2025 年度全国自己推薦入試 出願者申請フォーム

https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=nzP5Ow_EBF-dkM5S0L2KJA

※上記の URL をクリックすると Web 申請フォームに遷移します。**出願期間以外はアクセスできません。**

※出願期間内に Web 志願者情報登録が行われなかった場合、出願は受け付けません。

※hotmail、daum、hanmail、me などのドメインのメールアドレスは登録しないでください。本学からのメールが到達しない可能性があります。該当するドメインのメールアドレスを登録したことによりメールが到達しなかった場合でも、本学は一切の責任を負いません。

※受験票や選考結果通知、入学手続関係書類は、申請フォームに入力された住所に送付します。**必ず受け取ることのできる宛先を記入し、間違いや不備のないように十分注意してください。**出願後に転居した場合、必ず自身で郵便局にて転居届を提出のうえ、転送手続を行ってください。

※申請フォームに入力した情報に誤りがあった場合は、再度登録し直してください。出願期間内であれば再登録が可能です。

※不明な点は「Q & A」（16～17 ページ）を確認してください

STEP 2 : 入学検定料の納入

第一次入学検定料の振込を行ってください。詳細は、「**Ⅲ. 入学検定料**」（3 ページ）を参照してください。

STEP 3 : 出願書類の提出

封筒（角 2 封筒）に出願書類を封入し、「出願書類提出用封筒表紙ラベル（本学部所定用紙）」を貼付の上、「簡易書留郵便」で送付してください。

なお、**締切日の間際に送付する場合は、必ず「簡易書留郵便・速達」にしてください。**

※出願書類の受理を証明する書類等は発行していません。ご自身で、引受番号などにより追跡、確認してください。

Ⅲ. 入学検定料

第一次入学検定料 10,000 円 第二次入学検定料 25,000 円 計 35,000 円

□出願に際して、第一次入学検定料 10,000 円の振込が必要です。第一次入学検定料は、出願前に必ず振り込んでください。第一次入学検定料を振り込んでいない方の出願は受け付けません。

□第一次入学検定料は、「早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法」（４ページ）にしたがい、所定のコンビニエンスストアで振り込んでください。振込終了後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」を切り取って、「全国自己推薦入学試験（第一次選考）志願票」の所定欄に貼り、出願書類として送付してください。

※第一次入学検定料のコンビニエンスストアでの振込は、2024 年 9 月 23 日（月）10：00 から受付を始め、出願締切日の 2024 年 9 月 30 日（月）に受付を終了します。振込は、土日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。ただし、**出願締切日は 23：00 までに Web サイトでの申込の操作を完了し、23：30 までに振込を済ませてください。**

※家族・知人が代理で手続する場合でも、**必ず志願者本人の情報を入力してください。**

※お住まいの地域に所定のコンビニエンスストアが無いなどの事情により、コンビニエンスストアでの振込が困難であるような場合には、事前に全国自己推薦入学試験係（連絡先は巻頭に記載）へ申し出てください。

□第二次入学検定料 25,000 円は、第二次選考の受験に際して振込が必要です（第一次選考合格者に案内します）。受験前に必ず振り込んでください。第二次入学検定料を振り込んでいない方の第二次選考受験は認められません。**第一次入学検定料と同様に**、所定のコンビニエンスストアで振り込んでください。振込終了後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」を切り取って、「全国自己推薦入学試験（第二次選考）志願票」の所定欄に貼り、**第二次選考当日、必ず持参してください。**

※第二次入学検定料のコンビニエンスストアでの振込は、2024 年 11 月 11 日（月）10：00 から受付を始め、2024 年 11 月 15 日（金）に受付を終了します。振込は、土日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。ただし、**受付終了日は 23：00 までに Web サイトでの申込の操作を完了し、23：30 までに振込を済ませてください。**

※家族・知人が代理で手続する場合でも、**必ず志願者本人の情報を入力してください。**

※お住まいの地域に所定のコンビニエンスストアが無いなどの事情により、コンビニエンスストアでの振込が困難であるような場合には、事前に全国自己推薦入学試験係（連絡先は巻頭に記載）へ申し出てください。

早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>



端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。(コンビニ払込時には収納印は不要です)

7-Eleven
【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。

マルチコピー機は使用しません

●レジにて代金をお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

LAWSON **MINISTOP**
【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付
(紫のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。
※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

FamilyMart
【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Famiポートまたは
マルチコピー機へ
代金支払い
番号入力画面に進む
【お客様番号】【確認番号】を入力

③ 出 願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

- セブン-イレブン ●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。



- ローソン ●ミニストップ
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を
入学志願票の所定の欄に貼付。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を貼付けする際には、欄本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。
変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。

事務手数料	検定料が5万円未満	500円
	検定料が5万円以上	720円

事務手数料は変更になる場合があります。

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

IV. 出願書類

i. 「全国自己推薦入学試験（第一次選考）志願票」

本学部所定用紙。「出願書類記入上の注意」（６～９ページ）を参照のうえ、作成してください。
厳封する必要はありません。また「Web 志願者情報登録」（２ページ）も必ず行ってください。

ii. 高等学校または中等教育学校後期課程の「調査書」

出願前３か月以内に発行されたものを提出してください。

在籍している（していた）学校によって厳封されたものとし、開封されたものは無効とします。

iii. 「志望理由書」

本学部所定用紙（４００字×２枚）。「出願書類記入上の注意」（６～９ページ）を参照のうえ、作成してください。**厳封する必要はありません。**

iv. 「活動記録報告書①（大会記録）」

本学部所定用紙。該当者のみ、提出してください。「出願書類記入上の注意」（６～９ページ）を参照のうえ、作成してください。**活動が複数ある場合は、代表的なもの２件に関して、合計２枚まで提出することができます。在籍している（していた）学校または関係機関の証明印などが整い、在籍している（していた）学校または関係機関によって厳封されたものとし、証明印が無いものや開封されたものは無効とします。**

v. 「活動記録報告書②（生徒会活動・学校外での諸活動等）」

本学部所定用紙。該当者のみ、提出してください。「出願書類記入上の注意」（６～９ページ）を参照のうえ、作成してください。**活動が複数ある場合は、代表的なもの２件に関して、合計２枚まで提出することができます。在籍している（していた）学校または関係機関の証明印などが整い、在籍している（していた）学校または関係機関によって厳封されたものとし、証明印が無いものや開封されたものは無効とします。**

vi. 「活動記録報告書③（資格等）」

本学部所定用紙。該当者のみ、提出してください。「出願書類記入上の注意」（６～９ページ）を参照のうえ、作成してください。**１枚だけ提出することができます。**

在籍している（していた）学校または関係機関の証明印などが整い、在籍している（していた）学校または関係機関によって厳封されたものとし、証明印が無いものや開封されたものは無効とします。

vii. 「英語外部検定試験のスコア」

出願期間以前に取得し、出願資格を満たしていることがわかる証明書類を提出してください（コピー可）。
厳封する必要はありません。

viii. 「出願書類チェックリスト」

こちらを使って、すべての出願書類を確認したうえで、**出願書類とともに封入してください。**

※本学部所定用紙は、Web サイト（<https://www.waseda.jp/fsss/sss/>）からダウンロードしてください。

※一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り全額または超過分を返還いたします。該当する方は、全国自己推薦入学試験係（連絡先は巻頭に記載）までご連絡ください。

- 1) 入学検定料を所定額より多く支払った
- 2) 入学検定料を支払ったが、Web 志願者情報登録を出願期間内に行わなかった
- 3) 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった
- 4) 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した
- 5) 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった

4. 出願書類記入上の注意

注 意

- 出願に際し、出願資格や活動記録などの立証責任は、志願者本人にあります。よって、**必要書類の不足、記入漏れ、証明内容の不備がある場合は、志願者にとって不利に扱われる場合があります**ので、十分に注意してください。
- **出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります**。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。
- 記入を間違えた場合は、修正液を使用せず、間違えた部分に二重線を引き、上から訂正印を押した後、余白部分に訂正してください。
- 記入用紙上の注意書きおよび、記入例もよく読んだ上で、記入してください。

I. 「全国自己推薦入学試験（第一次選考）志願票」

厳封する必要はありません。志願票に記入された情報と「Web 志願者情報登録」（2 ページ）で登録された情報に齟齬がある場合、「Web 志願者情報登録」の情報を優先します。

□性別

男・女のいずれかを選択してください。本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍上の性別情報を収集しています。性別情報が合否に影響を及ぼすことは一切ありません。 <https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

□写真（2 枚）

- ・出願時から3ヶ月以内に撮影したカラー写真（タテ4：ヨコ3の比率・上半身・正面・無帽・無背景・枠なし・写真用紙に印刷されたもの）を用意し、裏面に氏名を記入のうえ、所定欄に全面糊付けしてください。
なお後述のとおり、**入学手続時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、カラー写真データは大切に保管**しておいてください。
- ・マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。
- ・顔写真は、試験当日の本人確認として使用しますので、スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。
- ・顔写真には加工・修正を施さないでください。
- ・スマートフォン等で個人が撮影・印刷した写真は受け付けません。必ず証明写真（スピード写真可）で撮影してください。
- ・入学手続時に学生証用の写真を別途アップロードすることとなりますが、その際は出願時と同じ写真を使用してください。
なお入学手続時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続における本人確認および学内の各種 Web サービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。

□コンビニエンスストア 入学検定料収納証明書 貼付欄

「早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法」（4 ページ）にしたがい、第一次入学検定料の振込を済ませた後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」を切り取って貼ってください。

II. 「志望理由書」記入上の注意

①あなたの最もアピールしたい活動についての詳細*

* どのように取り組んだか、どのような役割をしたのか、どのような出来事があり、どのように解決したのか、など。

②そこから学んだこと

③合格したら、社会科学部での4年間において、それをどのように活かしたいかについて、それぞれバランスよく記述し（800 字以内）、志願者本人が作成してください。

Ⅲ.「活動記録報告書①（大会記録）」記入上の注意

活動が複数ある場合は、代表的なもの 2 件に関して、合計 2 枚まで提出することができます。

□Ⅰ. 大会・コンクール・展示会・発表会など

◇学芸系（主要コンクール出場など）、スポーツ系（インターハイ・国民体育大会出場など）、その他の個人的活動（個人で出場した音楽・スピーチコンテストなど）に関する大会記録を記入してください。

◇「賞・順位」欄には、優勝、2 位、金賞、内閣総理大臣賞などと記入してください。また、**賞の名称から順位が把握できないものは、その賞が全体の中で何位にあたるか、どの程度の位置を占めるかが客観的にわかる資料を必ず添付してください。**

◇証明書類は、どのような大会・コンクールなのかがわかる資料（「パンフレット」・「大会要項」・「新聞や雑誌記事」これらのコピーなど）を添付してください。また、その大会・コンクールなどでの順位・賞などがわかる公的な資料も添付してください（賞状のコピーなど）。

特に、団体で行う活動分野の場合は、個人としてどのような役割（部長・レギュラーメンバー・補欠など）で、どういう活躍をしたのかが客観的にわかる資料（出場した大会のメンバー表、記録票のコピーなど）も、必ず添付してください。インターネット上でレギュラーメンバーか補欠かなどが記載されている場合が多くあります。

◇「大会への参加者（校）数」欄は、あなたと同じ種目・等級でエントリーした人数（団体数）を正確に記入してください。

例）ある大会（女子の部）で表彰

大会総参加者数 1,000 名のうち、女子の部の参加者数が 120 名だった場合

→【参加者（校）数：120 名】と記入してください。

◇「その他特記事項」欄には、団体・個人の区別その他、強調すべきこと（例：大会新記録、日本代表、最優秀選手など）を記入してください。その点がわかる資料も添付してください。

◇「予選大会名」欄には、どのような大会の、どのような成績を経て下記大会に至ったのかを記入してください。予選が無い場合には記入する必要はありません。予選大会が 2 つより多くある場合は上位の大会 2 つを記入してください。

※証明印などについては、必ず在籍している（していた）学校または関係機関に依頼し、記入・捺印を受けてください。2 枚を提出する場合は、すべてに記入・捺印を受けてください。在籍している（していた）学校または関係機関によって厳封されたものとし、開封されたものは無効とします。

Ⅳ.「活動記録報告書②（生徒会活動・学校外での諸活動等）」記入上の注意

活動が複数ある場合は、代表的なもの 2 件に関して、合計 2 枚まで提出することができます。

□Ⅱ. 生徒会活動・学校外での諸活動等

◇「活動分野」の欄には、“クラス運営” “生徒会活動” “ボランティア活動” など、活動を端的に示す名称を、志願者本人が考えて記入してください。

◇生徒会などの活動（クラス委員長、全校生徒会の役職など）に関して、「活動期間／頻度」欄には務めた期間と頻度を、「活動内容」欄には委員の役割や活動の内容を具体的に記入してください。

◇学校外での諸活動（ボランティア活動など）に関して、「活動期間／頻度」欄にはたずさわった期間と頻度を、「活動内容」欄には役割や活動の内容を具体的に記入してください。

◇証明書類は、新聞・雑誌などに掲載された記事のコピーなど、活動の内容がよくわかるものを添付してください。必ず、所属している（していた）生徒会・委員会などの資料（またはそれに準ずるもの、組織図・規約・校則・任命証のコピーなど）を加えてください。

※証明印などについては、必ず在籍している（していた）学校または関係機関に依頼し、記入・捺印を受けてください。2 枚を提出する場合は、すべてに記入・捺印を受けてください。在籍している（していた）学校または関係機関によって厳封されたものとし、開封されたものは無効とします。

V. 「活動記録報告書③（資格等）」記入上の注意

1 枚だけ提出することができます。

□Ⅲ. 資格等

- ◇学芸系・スポーツ系・趣味などにおける資格の級・段位などのうち、志願者本人が、アピールできる度合いが高いと考えるものを、**2 つまで**記入してください。
- ◇書道、華道や武道など、流派が多く見られ、「皆伝」「宗師心得」など、級・段位としてわかりづらい資格については、高校生として全国でどのくらいの人数が取得しているか、流派全体の中でどの程度のレベルであるか、どのような価値を持っているかなどを、★印の欄内へ、関係機関に説明してもらい、記入してください。**説明が無い場合、不利に扱われる場合があります。**
- ◇証明書類は、資格の裏付けとなる資料（証明書などのコピー）、および資格に関する資料（パンフレット・試験の実施要項などのコピー・インターネット上の記載のプリントアウト）を添付してください。
特に、一企業が認定する資格や、一部の地方でしか認定試験が行われていない資格などは、必ずその資格の概要がわかる資料を添付してください。**添付されていない場合、不利に扱われる場合があります。**

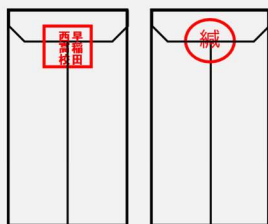
□Ⅳ. 上記以外の特記すべき事項

- ◇「Ⅲ. 資格等」欄に記入したものの以外でアピールしたい資格があれば、「Ⅲ. 資格等」欄にならって、自分で罫線を引いた上で**2 つまで**記入してください（「Ⅲ. 資格等」欄に記入したものと同様、資料番号も付けてください）。
- ◇その他、資格などに関して、強調したいことを記入し、証明書類も同様に添付してください。

※証明印などについては、必ず在籍している（していた）学校または関係機関に依頼し、記入・捺印を受けてください。在籍している（していた）学校または関係機関によって厳封されたものとし、開封されたものは無効とします。

【重要】厳封について

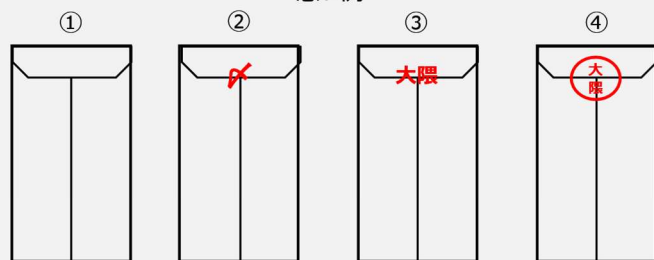
良い例



厳封した学校や関係機関の
印鑑または封緘印が押されているもの

※印鑑の色や大きさに指定等はありません。

悪い例



- ① 学校や関係機関の印鑑または封緘印が押されていないもの
- ② 手書きによる「メ」と書かれているもの
- ③ 手書きによるサインが書かれているもの
- ④ 封をした担当者の個人印が押されているもの

※一般的には手書きによるメやサイン、個人印であっても厳封と見なすことがありますが、本入学試験における「厳封」の定義は上記の通りとします。

Ⅵ. 「英語外部検定試験のスコア」

- ◇出願資格を満たしていることがわかる証明資料を提出してください（コピー可）。
- ◇証明資料には学部所定の「英語外部検定試験証明資料表紙」を付けてください。
- ◇各英語外部検定試験における基準点は1ページを確認してください。
- ◇出願期間までに提出できるスコアに限り有効とします。なお、既卒生については条件を満たす場合において、卒業後に取得したスコアも出願資格として有効とします。
- ◇英語外部検定試験のスコアを出願資格(4)「資格（語学検定や財務・会計資格など）を有する者」として利用したい場合、「活動記録報告書③（資格等）」を必ず提出してください。出願資格(5)の証明のみに用いる場合、「活動記録報告書③（資格等）」は提出する必要はありません。
- ◇自宅等から受験可能な外部試験（TOEFL iBT Home Edition、TOEFL iBT Paper Edition*、2022年7月に導入されたIELTS Onlineを含む）は無効となります。

*テストセンターで Reading、Listening、Writing を、オンライン形式（自宅等）で Speaking を受験する形式

Ⅶ. 証明書類を添付する際の注意（下図参照）

すべての活動について、その活動を証明し、裏付けとなる資料をA4判で作成し、必ず提出してください。

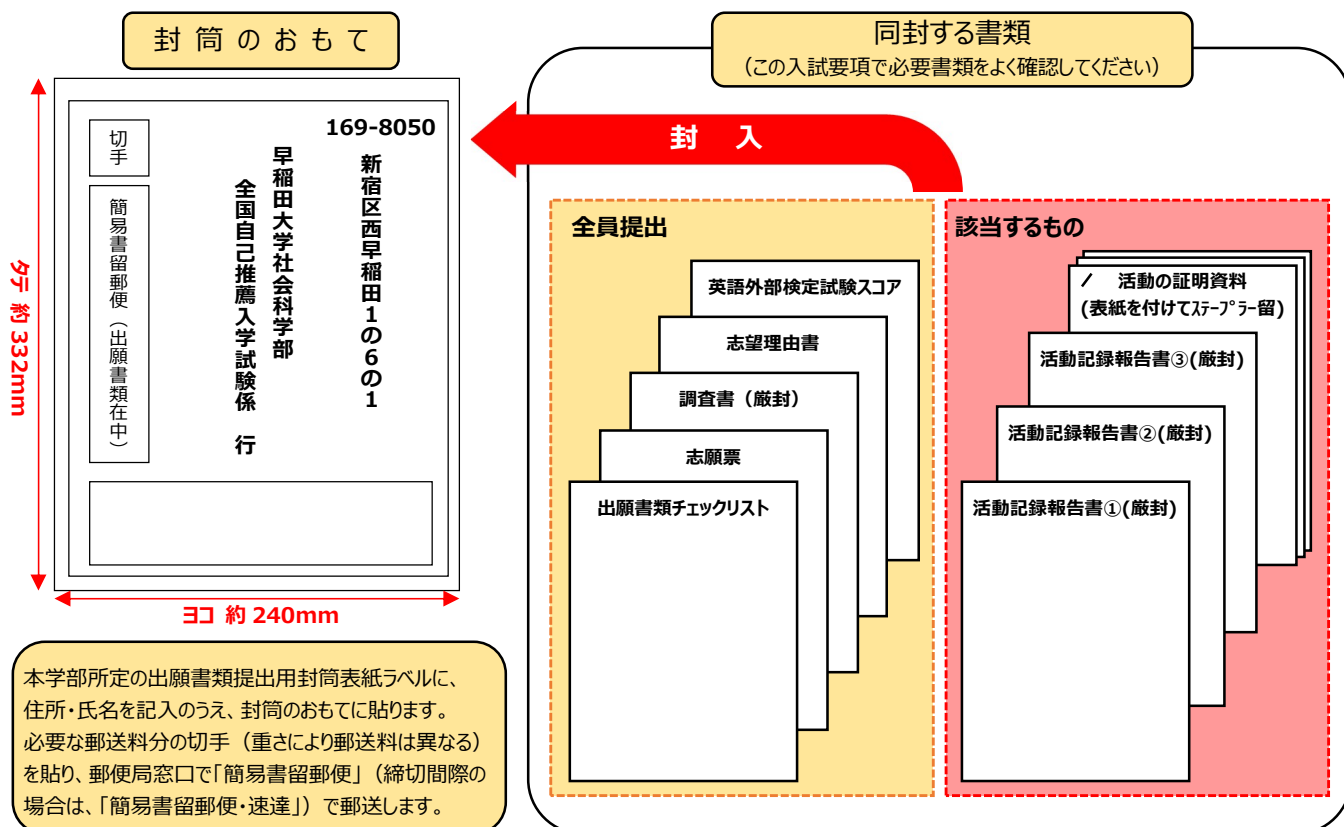
資料の分量で合否が決まるわけではありません。わかりやすく、簡潔にまとめる工夫を心がけてください。

パンフレット等をそのまま提出すること、DVD等の磁気・電子媒体によって提出することは認められません。

必要箇所をA4判にコピーするなどして、示したい部分をマーカーで塗るなど、判るようにしてください。

A4判より大きい物は、A4判に縮小コピーするなどして、逆に、A4判より小さい物は、A4判に拡大コピーするなどして、工夫して作成してください。

- ◇資料には、各「活動記録報告書」の「資料番号」欄に対応する番号（1、2といった数字）を、それぞれの資料の右上隅（表紙を付けたときに、「◆ 資料番号」欄あたりの位置）に付けてください。
- ◇それぞれの資料に「活動証明資料表紙」を付け、資料番号ごとにステープラー（ホチキス等）留めしてください。
例えば、「活動記録報告書①（大会記録）」で3つの資料がある場合は、1、2、3と番号を振った表紙が付いた証明資料が3冊できあがります。
- ◇各「活動記録報告書」は、証明書類と一緒に綴じないでください。



5. 選考

I. 選考方式

- (1)日本全国を7つの地域ブロックに分け、ブロック単位で合格者を出す方式とします。
(2)地域ブロックの構成は以下の通りとします。各地域ブロックから5名程度の合格者を出すこととします。

- ①北海道・東北ブロック（北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島）
- ②北関東・甲信越ブロック（茨城・栃木・群馬・新潟・山梨・長野）
- ③南関東ブロック（埼玉・千葉・東京・神奈川）
- ④東海・北陸ブロック（岐阜・静岡・愛知・三重・富山・石川・福井）
- ⑤関西ブロック（滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山）
- ⑥中国・四国ブロック（鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知）
- ⑦九州・沖縄ブロック（福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄）

※地域ブロックは、原則として出身高校所在地による区別となります。ただし、通信制高校の場合は志願者本人の現住所（調査書記載の現住所）による区別となります。

II. 第一次選考（書類選考）

以下の諸点を考慮のうえ、選考します。

- 成績評価
- 活動記録（大会成績・生徒会活動・学校外での諸活動・資格など）
- 出席状況
- その他

III. 第二次選考（試験選考：第一次選考合格者のみ）

☐日程

2024年11月17日（日）

会 場：早稲田大学 **早稲田キャンパス（予定）**

集合時刻等：第一次選考合格者へ通知します

☐選考方法

小論文

+

面接

☐備考

試験当日は、受験者以外は試験場に入れません。

受験に関して

この「入学試験要項」では通信機能のある電子機器（携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス等）をすべて「携帯電話等」と表記しています。

■ 試験時間中の物品使用

HB の黒鉛筆、または HB のシャープペンシルを使用してください。

下敷は、本学部で用意したもの以外は使用できません。

携帯電話等は、電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。これらを時計として使用することは認めません。

その他通信機能のない電子機器（電卓・電子辞書・音楽プレーヤ・IC レコーダー・イヤホン等）も電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。

入学試験の実施に関して

■ 受験環境

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ①生活騒音（自動車・航空機・風雨・換気・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音・携帯電話等の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ②試験中に携帯電話等や時計等の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話等・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③隣席の受験者の手洗いや、体調不良による入退室のため、監督員の指示により席を立っていただくことがあります。その場合でも、原則として試験時間の延長等特別な措置は行いません。
- ④机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ⑤他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室または別席での受験を求めることがあります。

■ 感染症への対応

- ・基本的な感染予防対策（手洗い等の手指衛生や咳エチケット等）を徹底してください。なお、本学ではマスクの着用は個人の判断に委ねます。
- ・学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督員への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。
- ・上記に該当しない場合でも、試験当日までに発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医等に相談のうえ、当日の受験を見合わせる等、その指示に従ってください。
- ・欠席した場合でも、本学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や検定料の返還は行いません。

■ 不可抗力による事故等

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻および終了時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

■不正行為

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。

本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。
2. 携帯電話等を試験時間中にかばんの中にしまっていなかった場合には、受験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られている状態であっても、原則として不正行為とみなします。
3. 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - ①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる、身体、物品、机などにメモをする、メモを見るなど）。
 - ②筆記試験において、試験中に使用を認められていない物品を使用すること（机上に置くこと、身につけることを含む）。
 - ③筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
 - ④筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ⑤試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑥試験時間中に携帯電話等を身につけること、使用すること。
 - ⑦試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ⑧試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑨試験場において監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑩志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑪解答用紙を持ち帰ること。
 - ⑫その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
4. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなす場合があります。
 - ・監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・別室または別席での受験を求めること。
 - ・本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとす。
5. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - ・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規定に基づき退学を含む懲戒処分の対象となることがあります。

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の在籍（出身）高校・保護者等への報告を行う場合があります。

6. 合格発表

I. 第一次選考 合格発表

2024 年 11 月 8 日（金）10:00

i. Web サイト

Web 合格発表システム（<https://www.ucaro.net/gouhi/304076A/>）により、第一次選考結果を通知します。発表期間は 2024 年 11 月 15 日（金）までです。

ii. 郵送

合格者のみに対し、第一次選考結果通知および第二次選考案内を送付します。

II. 第二次選考 合格発表

2024 年 12 月 13 日（金）10:00

i. Web サイト

Web 合格発表システム（<https://www.ucaro.net/gouhi/304076A/>）により、第二次選考結果を通知します。発表期間は 2024 年 12 月 20 日（金）までです。

ii. 郵送

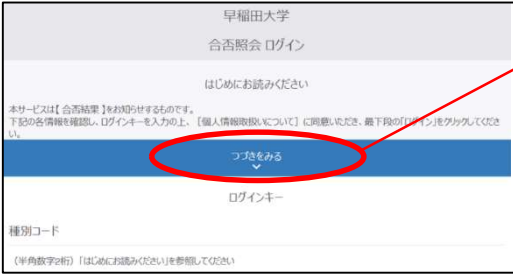
合格者のみに対し、第二次選考結果通知および入学手続関連書類を送付します。

III. 合格発表方法

受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」で合否結果を発表します。以下の URL にアクセスし、「合否照会ログイン画面」へ移動し、必要項目を選択・入力して、合否を確認してください。UCARO の会員登録を行わなくても合否を確認できます。【URL : <https://www.ucaro.net/gouhi/304076A/>】



合否照会ログイン画面での選択・入力内容

項目	選択・入力内容
種別コード	画面上部の つづきをみる から、該当する学部・大学院・高校の種別コードを確認し、入力  ここをクリックすると表示が広がり、2桁の種別コードを確認できます。
受験番号	ご自身の受験番号 5 桁を半角数字で入力 ※受験番号は、10 月下旬に発送する受験票で確認してください。
生年月日	ご自身の生年月日（出願時に届け出たもの）を 8 桁で入力 例）2006 年 4 月 1 日⇒20060401（yyyy/mm/dd）
個人情報取り扱いについて	内容を確認し、個人情報の取り扱いに同意する を選択し、最後に ログイン ボタンをクリック

電話による合否の問い合わせには、一切応じません。

本学部では、合否電報・模範解答の取り扱いは行っていません。

例年、大学関係者を装った私設業者が出ていますが、その業者とのトラブルについて本学は一切責任を負いません。

7. 入学手続

I. 第一次入学手続

2024 年 12 月 16 日（月）～12 月 23 日（月）

本学所定の振込用紙を利用して、最寄りの銀行窓口（ゆうちょ銀行を除く）から入学手続料（登録料（入学金相当額）、学費・諸会費（春学期分））を振り込むことで完了します。

【重要】合格証明書・振込用紙のダウンロード・印刷方法について

最終合格者（第二次選考合格者）は、受験ポータルサイト「UCARO」上で所定の手続き（UCARO 新規会員登録・出願連携）をすることにより、合格証明書や振込用紙等を UCARO からダウンロードおよび印刷することができます。具体的な手順については、合格者へ案内される入学手続関連書類を確認してください。

II. 第二次入学手続

2025 年 3 月中旬

詳細については、2 月中旬に第一次入学手続完了者へ案内される「入学手続の手引き」を確認してください。

III. 入学学部変更手続

複数の学部から入学を許可された場合、本人からの申し出により、先に入学手続を行った学部へ納入した登録料（入学金相当額）、学費・諸会費を、入学希望学部の費用に振り替え、入学学部を変更することができます（ただし、入学手続期間が重ならない学部間に限ります）。手続方法の詳細は、合格者へ案内される入学手続関連書類を確認してください。

IV. 入学金、学費・諸会費

【2025 年度（予定）】

単位：円

	入学金	学費			諸会費			初年度 合 計
		授業料	実 験 実習料	学 生 読書室 図書費	学会費		学 生 健康増進 互助会費	
					入会金	年会費		
入学時 (春学期)	200,000	525,500	－	400	1,000	500	1,500	728,900
秋学期	－	525,500	－	400	－	500	1,500	527,900
計	200,000	1,051,000	－	800	1,000	1,000	3,000	1,256,800

〔摘要〕

1. 本学では、学費・諸会費の納入は口座振替となります。秋学期の振替は、10 月 5 日、第 2 年度以降、春学期の振替は、5 月 5 日を予定しています。振替予定日が金融機関休業日の場合、振替日は翌営業日となります。
2. 第 2 年度以降に必要な学費等は授業料、学生読書室図書費、学会費および学生健康増進互助会費です。また、第 4 年度秋学期に校友会費 40,000 円が必要になります。

3. 実験実習料、学生読書室図書費、諸会費は、金額が改定されることがあります。
4. 教員免許状を取得するのに必要な教職課程設置科目・教職に関する科目を履修する場合は、1 単位につき 1,000 円の聴講料が別に必要です。
5. 図書館司書（学校図書館司書教諭を含む）の資格を取得しようとする場合は、図書館司書課程科目聴講料 7,000 円が別に必要です。
6. 入学後、特定の科目を履修したとき、別途実験実習料が必要となることがあります。

- 一度納入した入学金（登録料）、学費・諸会費（春学期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（春学期分）のみ返還の対象となります。手続方法など、詳細については、2 月中旬に第一次入学手続完了者へ案内される「入学手続の手引き」を確認してください。
- 本学の在学または退学者が入学する場合、入学金が免除されます。詳細については、2 月中旬に第一次入学手続完了者へ案内される「入学手続の手引き」を確認してください。

V. 奨学金

本学では、入学前に申請する「めざせ！都の西北奨学金」（以下、「めざせ奨学金」）や入学決定後に申請する各種奨学金（日本学生支援機構奨学金・学内奨学金・民間団体奨学金・地方公共団体奨学金）等、多くの奨学金があります。奨学金を一つでも希望する場合には、奨学課への申請・登録手続が必要です。特に、めざせ奨学金の申請期間は第一回（10 月中旬～11 月中旬頃）、第二回（12 月下旬～1 月中旬頃）のどちらかです。また、それ以外の奨学金登録期間は合格発表後から入学前までの指定した期間になりますので、注意してください。申請期間、申請手続等詳細は本学奨学課 Web サイト（<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/>）を必ず確認してください。（申請資格、申請期間、申請手続き等は、年度によって変更になることがあるため、必ず最新の情報を確認してください。）

※めざせ奨学金の申請は、複数の入試制度を出願する場合も 1 回で構いません。

※めざせ奨学金以外の奨学金登録の詳細（登録期間（例年 3 月上旬～下旬）・方法等）は、合格者宛に案内する「奨学金情報 Challenge」に掲載します。奨学金を希望する場合は、必ず「奨学金情報 Challenge」に従って正しく奨学金登録を行ってください。最新の「奨学金情報 Challenge」は、奨学課ウェブサイト（<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/applying-loans/download/>）でご覧いただけます。

※日本学生支援機構奨学金の申請には奨学金登録以外に、入学後「スカラネット（日本学生支援機構奨学金申込専用 Web サイト）の入力」や「必要書類の提出」が別途必要です。これらの詳細も「奨学金情報 Challenge」にてご確認ください。

※2020 年 4 月からは国による高等教育の修学支援新制度がスタートしています。こちらは、住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯を対象とした、入学金・授業料減免と給付型奨学金がセットになった制度となります。高校で予約採用に申し込まなかった場合も、入学後に申し込むことが可能です。詳細は、文部科学省特設ウェブサイト（<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>）でご確認ください。本学では、入学手続時に入学金・授業料を一旦納入いただき、入学後に必要な手続きを行っていただいた方に対して、後日免除相当額を返金いたします。

※奨学金制度の他に、国のローン制度や民間金融機関との本学提携学費ローン制度があります。詳しくは、本学奨学課 Web サイトの該当ページ（<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/applying-loans/programs/>）をご確認ください。

8. Q&A

i. 出願資格

Q：なぜ、出願資格を高校卒業後 1 年以内まで認めているのですか？

A：本学部では、全国自己推薦入試に関し、例年 9～10 月に出願受付、11 月に書類および試験選考を行っています。このため、卒業見込の者は、全国自己推薦入試出願期間以後の活動歴をもって出願することができません。高校 3 年間のすべての活動歴を申請できるように、高校卒業後 1 年間は出願を認めることにしています。

Q：「2025 年度全国自己推薦入学試験要項」1 ページ、「2. 出願資格」(1)～(5)の、すべての要件を満たさなければならないのですか？

A：出願にあたっては(1)～(5)をすべて満たさなければなりません。(4)および(5)については 1 ページに記載されている活動や資格、英語外部検定試験のスコアにそれぞれ 1 つ以上該当していれば要件を満たすとお考えください。

Q：出願資格(4)は、それぞれの程度のレベルで出願できますか？

A：自身をアピールできるものであれば、それで出願資格を満たすと考えてください。資格・検定についても最低基準はありません。ただし、書道の展覧会や段位、珠算の大会のように、同じ賞・評価を受けた者が多数いるようなものは、高い評価を得られないケースが多いようです。参考までに、これまでの合格者の活動成績例を全国自己推薦入試パンフレットに掲載しております。

(◆パンフレット URL：<https://www.waseda.jp/fsss/sss/applicants/material/>)

Q：高校を卒業して、他大学（または早稲田大学他学部）に在籍していますが、出願できますか？

A：高校卒業後 1 年以内であれば、出願できます。

Q：前年に全国自己推薦入試（または一般選抜）を受験し、一度不合格となったのですが、出願できますか？

A：出願できます。

Q：在籍する高校が 2 学期制のため、3 年生前期の成績が反映された調査書を出願期間内に提出することができません。どうしたらいいでしょうか？

A：2 年生の後期までの成績が記載された調査書を出願時に提出してください。その上で、調査書の備考欄にそのことを記載してください。3 年生前期までの内容を記載した調査書は、10 月 10 日（木）までに、自己推薦入試係まで「簡易書留・速達」で提出してください。

ii. Web 志願者情報登録

Q：Web 志願者情報登録に必要な物は何ですか？

A：(1) 個人のメールアドレス、(2) インターネットに接続したパソコン又はスマートフォンです（登録時はパソコンの利用を推奨します）。

Q : Web 志願者情報登録後、入力した情報に誤りがあることに気づきました。どのように訂正すれば良いですか？

A : 再度 Web 申請フォームから登録しなおしてください。出願期間内であれば再登録が可能です。

Q : 「Web 志願者情報登録」画面にアクセスできません。

A : JavaScript が有効になっていない可能性があります。以下の URL より、JavaScript、Cookie の有効をご確認ください。<https://www.waseda.jp/navi/faq/sys-setting.html>

もしくは、以下 URL の「My Waseda」の検証済環境に記載されている別のブラウザをお試しください。

https://www.waseda.jp/navi/services/system/sys_requirements.html#section1

Q : 画面上では登録完了と表示されましたが、申請通知メールが届きません。

A : 以下の手順をお試しください。

- ① 迷惑メールフォルダなどにメールが入っていないか確認する（自動的にフィルタリングされている可能性があります）。
- ② メールアドレスに誤りがないことを改めて確認し、再度申請を行う。
- ③ 別のメールアドレスで申請を行う。

上記を行っても届かない場合は、出願期間中に所定のフォーム（巻頭参照）でお問い合わせください。

iii. 活動記録

Q : 出願資格(4)の、「その他、学校外での諸活動」とはどのようなものですか？

A : 高校生活とは直接関係のないもので、学芸系・スポーツ系・ボランティア活動など、あらゆる個人的活動を意味します。

Q : 高校卒業後に収めた成績や、取得した資格の申請は認められますか？

A : 高校卒業後に収めた成績や取得した資格は、対象外とします。これは、高校在学生の活動歴と高校既卒生の活動歴とを、平等に評価するためです。

Q : 「学校外での諸活動でめざましい活躍をした者」、および「生徒会活動」については証明が難しいと思いますが、どのように申請したらよいのでしょうか？

A : 「学校外での諸活動でめざましい活躍をした者」については、「活動記録報告書②（生徒会活動・学校外での諸活動等）」に必要事項を記入のうえ、関係機関（主催団体など）での証明を受けてください。「生徒会活動」については、「活動記録報告書②（生徒会活動・学校外での諸活動等）」に役職名およびその役割を記入し、その裏付けとなるよう、生徒手帳などに記載されている組織図・規約・校則・任命証のコピーなども必ず添付してください。また、両方の活動とも、可能な限り、新聞・雑誌・学級新聞や校内で配布された資料などに掲載された記事のコピーなどを添付してください。

Q : スポーツ系クラブなどのマネージャーとしてクラブの活性化に貢献した場合にも、出願資格がありますか？

A : 出願資格があります。クラブの成績を「活動記録報告書①（大会記録）」に詳細に記入し、「その他特記事項」の欄に「マネージャー」と記入し、それを証明する資料をつけてください。また、「志望理由書」の中で、活動内容として書いてもかまいません。

Q：団体スポーツで、チームとしては成績を残せなくても、個人として秀でている場合は出願資格がありますか？

A：出願資格があります。個人がいかにチームに貢献したか、また、それによってどのような成果をあげたのか、ということがわかるよう、「活動記録報告書②（生徒会活動・学校外での諸活動等）」に記入してください。その場合は、その内容を伝える記事・記録のコピーなどを資料として添付してください。

Q：転校前の活動内容は、出願資格として認められますか？

A：認められます。その場合は、前在籍の学校長が発行した証明書（形式自由）を添付してください。

Q：中学生時代の活動は認められますか？

A：資格・検定以外は認められません。

Q：なぜ学校または関係機関の証明印が必要なのですか？

A：学校や学校外での活動内容（クラブ活動など）について、虚偽の記載が無いかどうかを確認するものです。「学校長などの推薦が必要」ということではありません。

Q：活動記録報告書が複数ある場合、その種類ごとに分けて、個別に厳封しなければなりませんか？

A：証明してもらう学校または関係機関ごとにまとめていけば、個別ではなく、複数の活動記録報告書をまとめて厳封してもかまいません。

Q：活動記録報告書の厳封方法について、指定や注意すべき点がありますか？

A：活動記録報告書の厳封にあたっては、「【重要】厳封について」（8 ページ）をよく参照のうえ、証明してもらう学校または関係機関に依頼してください。

iv. 選考

Q：高校在學生と高校既卒生とでは、書類選考・試験選考において有利・不利がありますか？

A：ありません。平等に評価します。

Q：高校在學生と高校既卒生とのそれぞれに、合格枠を設けているのですか？

A：いいえ。合格枠を分けず、同じ基準で選考しています。

Q：第一次選考における評価基準はどのようなものですか？

A：出願資格(2) ～ (5)の各項目の配点・配分基準については、公表していません。しかし、客観的な評価基準を設け、それに基づいて評価します。

Q：学校外での諸活動でめざましい活躍をした者の評価は、どのような基準で行われますか？

A：他の活動と同様に、一定の基準に基づいて評価します。

Q：第二次選考は、第一次選考の結果を考慮しますか？

A：第二次選考は、第一次選考の結果を含めて総合的に判断し、最終合格者を決定します。

Q：第二次選考の小論文については、どのような内容、分量が課されますか？

A：高校３年生の教養レベルを著しく超える内容や分量を求めることはありません。以下は、過去５年間に出题された課題です。ただし、2025年度の全国自己推薦入学試験が、下記の形式で出题されるとは限りません。

年度	課題	試験時間
2020	家庭内の暴力や虐待により、子どもが命を落とす事件が後を絶ちません。家庭内の暴力や虐待の防止と、被害者およびその家族の支援のために必要なことについて、あなたの考えを800字以内で述べてください。	90分
2021	新型コロナウイルスによって我々の生活や世の中のあり方は大きく変わりました。これを単に災厄としてだけでなく、改革や新しいアイデアの実現の機会ととらえることもできるでしょう。コロナ禍を災厄のままで終わらせないための、あなたのアイデアを800字以内で述べてください。	90分
2022	東京2020オリンピック競技大会は、様々な意見がある中で今年開催されました。オリンピックは、スポーツを通じた世界平和の構築に貢献する一方、巨額の費用がかかるなどの問題があり、開催意義が問い直されつつあります。今後のオリンピックをどのようにしていくのがよいか、あなたの考えを800字以内で述べてください。	90分
2023	SNSの発達に伴って、個人が自由に意見を発信できるようになりました。他方で、ヘイトスピーチをはじめインターネット上での人権侵害が問題視されています。SNSの発達が社会に与えた良い影響と悪い影響について、あなたの考えを800字以内で述べてください。	90分
2024	個人に関する情報が、マイナンバーを通じて一元的に管理されるようになってきた。これにより、公正で効率的な行政と、各人の必要とする行政サービスのタイムリーな提供が期待されている。しかし、マイナンバーカードの利用の推奨を通じたマイナンバー制度の社会への浸透に反対する声も小さくない。現代サイバー社会において政府に期待される役割と個人のプライバシー保護の意義を意識して、マイナンバー制度の浸透の功罪を、800字以内で論じなさい。	90分

v. その他

Q：他大学の入学試験（または早稲田大学他学部の総合型選抜や一般選抜）や、プロスポーツの入団テストなどと併願することはできますか？

A：いずれとも、併願することはできます。

Q：合格者が入学をとりやめた場合、翌年以降、その出身高校の受験生が不利になることはありますか？

A：辞退者があったとしても、次年度以降、その出身高校の受験生に不利な扱いをすることはありません。

Q：アピールした活動が評価されて合格した場合、入学後も続ける義務があるのでしょうか？

A：ありません。個人の意思を尊重します。

※この他、全国自己推薦入学試験パンフレットに、入試データや合格者のインタビューなどを掲載しています。全国自己推薦入学試験パンフレットは本学部の Web サイト（ <https://www.waseda.jp/fsss/sss/applicants/material/> ）に掲載していますので、是非、一読してください。

以上